



2023年5月10日

各 位

会 社 名 リーダー電子株式会社
代表者名 代表取締役社長 長尾 行造
(コード6867・スタンダード市場)
問合せ先
役職・氏名 経営管理室長 松尾 元喜
電 話 045-541-2121

減損損失（連結）、貸倒引当金繰入額（個別）及び 子会社株式評価損（個別）の計上に関するお知らせ

当社は、2023年3月期の決算において、減損損失（連結）、貸倒引当金繰入額（個別）及び子会社株式評価損（個別）を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 有形固定資産、のれん及び技術資産の減損損失（連結）の計上

当社グループは、技術力・商品開発力・コスト競争力の強化を目的として、2019年7月に Phabrix Limited を買収いたしました。

今般、市場環境の変化も鑑み、Phabrix Limited の技術力・商品開発力・コスト競争力をより有効に活用するために、当社グループ内の販売機能を集約し、Phabrix Limited は開発・製造に特化した会社となりました。

それにより Phabrix Limited の収益構造に変化があったことから、将来キャッシュ・フローに基づき「減損テスト」を行った結果、当社グループの2023年3月期通期において、Phabrix Limited の有形固定資産、のれん及び技術資産についての減損損失360,101千円を特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 貸倒引当金繰入額（個別）の計上

上記1. に伴い、当社の連結子会社であるリーダー・ヨーロッパ・リミテッドの保有する Phabrix Limited の株式の再評価を行いました。

その結果、リーダー・ヨーロッパ・リミテッドが債務超過に陥ったため、当社個別決算において債務超過額に見合った貸倒引当金の計上が必要と判断したことから、当社の2023年3月期通期において、当社のリーダー・ヨーロッパ・リミテッドへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額215,498千円を営業外費用に計上する見込みとなりました。

3. 子会社株式評価損（個別）の計上

当社が保有するリーダー・ヨーロッパ・リミテッドの株式について、簿価に対して実質価額が低下したため子会社株式評価損68,090千円を特別損失に計上する見込みとなりました。

4. 業績に与える影響額

① 連結決算に与える影響額

上記1. の事象の発生により、2023年3月期通期の連結決算において、減損損失360,101千円を特別損失として計上する見込みです。

② 個別決算に与える影響額

上記2. および3. の事象の発生により、2023年3月期通期の個別決算において貸倒引当金繰入額215,498千円を営業外費用、子会社株式評価損68,090千円を特別損失に計上する見込みです。

なお、当該貸倒引当金繰入額及び子会社株式評価損は当社の個別財務諸表のみに計上されるものであり、連結決算では消去されるため、連結損益への影響はありません。

以 上